

経営データ診断レポート

クライアント: 株式会社A製作所 御中

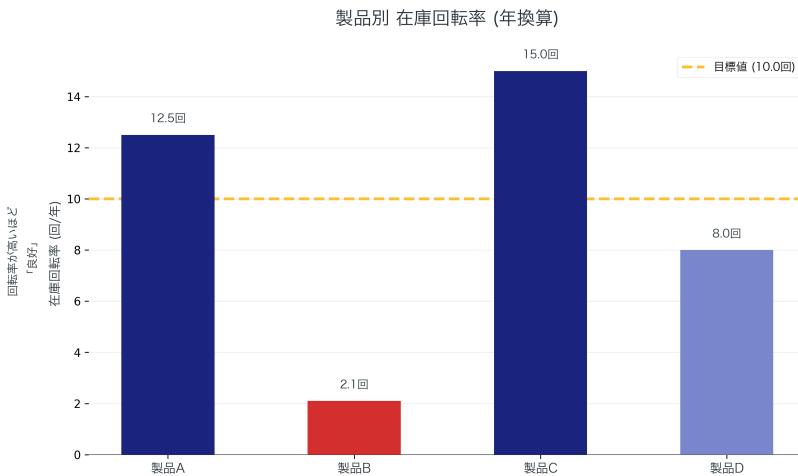
実施日: 2024年11月25日

作成者: 高山 透 (Remote Executive Partner)

1. 診断サマリー

貴社より受領した売上データおよび在庫データのクロス分析を行った結果、「製品B」の過剰在庫がキャッシュフローを圧迫している主要因であることが判明しました。売上は安定していますが、在庫回転率が著しく低く、資金が滞留しています。

2. 分析結果詳細



上図の通り、製品Bの在庫回転率は「2.1回/年」であり、目標値の「10.0回/年」を大きく下回っています。これは、製品Bの在庫が平均して約6ヶ月間倉庫に滞留していることを意味します。

3. 改善提案

以下の3点のアクションを推奨します。

アクション項目	期待される効果	実施時期
製品Bの発注ロット見直し	約200万円の現金化	即時
安全在庫基準の再設定	将来の過剰在庫防止	1ヶ月以内
調達リードタイムの短縮交渉	在庫サイクルの適正化	3ヶ月以内